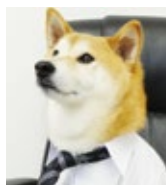


月刊オッキータイムス

Monthly Okkiy Times
2022年1月号《第134号》



ずっと住みたくなる家のリフォームなら(株)おきた

Okita Reform
おきたリフォーム

長門店

萩店

通話料無料



0120-710-091

※携帯電話からは
0837-23-0123



スマホ
サイト

【長門店】長門市東深川 826-1
【萩店】萩市江向 428-5
《営業時間》9時～17時
《定休日》日曜祝日、2・4土曜

おきたリフォーム

検索

おきたの愉快的仲間たち

沖田社長やその家族と愛猫6匹のほほえましい!?
日常を描いた4コマ漫画です。
(作)沖田安男 (画)文月チコ



チャチャ秘書

ソルト助手

テテ係長

小町主任

新人バイト・ボン

新人バイト・ポコ

寒い日が続きますね。今回はクマのあったか帽子をかぶってみました!

本年もおきたリフォームをどうぞ よろしくお願いいたします!!

遅ればせながら、あけましておめで
とうございます。本年もおきたリフォーム
をよろしくお願いいたします。

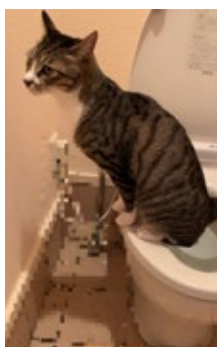
今年の干支は壬寅（みずのえとら）
といって、陰陽五行説では「冬が厳しい
ほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々
しく生まれること」という年だそうです。

まだまだ新型コロナの感染拡大で
予断を許さない状況が続きますが、今
年は何か大きな進展があるとイです
ね(^^)

おきたキャットリ “癒やしの一枚”



「みんなでぬくぬく」
ベッドの上を占領…いえ
仲良くたむろしています。



ニャンコ月報 テテ編

4コマ漫画でご紹介
したようにテテは人が使う
トイレでしか用を足しま
せんし、私達が使おうと
すると割り込んでくるの
で、面倒臭い習慣だと思
っていました。

でも、この習慣のお陰
でテテがオシッコをしよ
うとするが出ていない事に気付けたのです。
動物病院の診断では尿道結石が詰まり、
気付くのが遅かったら手遅れになるところ
だったと言われました(汗)テテ、これから
堂々と水洗トイレを使っていいからね。

おきた社員の 一問一答

毎回、2つの質問に答えてもらうコーナー。
お客様に何故かご好評みたいす(笑)

テーマA 「今年をどんな年にしたいかを漢字一文字で」

テーマB 「雪について思い浮かぶものは？」



むらなか
大畑小・深川中大畑分校卒

A.「健」 昨年のチラシ
の抱負で、挑戦して
冒険したので、今年
は体に気を付けます。
B. スノーボード



まつなが
油谷小・斐海中卒

A.「優」
少しでも優しい人
になれるように。
B. 水道管凍結



すえどみ
川尻小・油谷中卒

A.「前」
前進、前向きに
させてくれる。
B. 雪だるま



もとなが
向津具小・向津具中卒

A.「歩」
だいたい肉がついて
きたので。
B. スケート



しのはら
阿川小・豊北第三中卒

A.「楽」
のんびり、伸び伸
び、楽しい日を過
ごしたい。
B. 直滑降



よこや
浅田小・三隅中卒

A.「忍」
辛抱強く軸のぶれ
ないように。
B. かまくら



はらだ
誠意小・豊洋中卒

A.「早」
何事も早めに余裕
を持って行動した
いです。
B. 安全運転



すぎうら
上郷小・小郡中卒

A.「整」
心も身体も家の中
も整えたいです!
B. 雪だるま



おきた
油谷小・斐海中卒

A.「間」 膝の間の軟
骨と人との間柄を
大事にします。
B. 先生にぶつけて
怒られた雪合戦



本年も楽しい話題を提
供していきますよ!

オッキーこと 社長歳時記

(株)おきた 代表取締役社長 沖田 安男
水道工事会社の創業者である父から事業
を引き継ぎ、家の総合リフォーム会社へと
成長させ 2018年10月に本社を油谷から
長門市中心部へ、萩店も2021年4月に市
役所隣に移転。孫と猫をこよなく愛する。

「膝の痛みの原因」

私は過去にギックリ腰を患った経験から、腰に負担を掛けないよ
うモデル歩きの様な姿勢で歩くようにしています。
それが昨年末のある日、どこかで打った覚えもないのに、急に膝
がズキズキと痛み始め、夜は寝付けられない程です。
その余りの痛さに慌てた私は翌朝一番に総合病院に向かいました。
病院の玄関前で車から降り、受付を目指そうとするのですが、足
を床につける度に激痛が走り、思うように歩けません。
しかし10数m先のガラス越しに見える受付女性の視線が気になり、
膝が悲鳴を上げながらも痛みを隠しモデル歩きで向かいました。
そして頭の中では受付の人が最適な診療科を判断しやすいよう
に症状を聞かれた時のシミュレーションもしていたのです。
まずは受付で必ず質問される「本日はどうされました？」を皮切
りに「実は昨晩から急に…」と国会答弁の様に準備万端です。
ところが、あと一歩という所で、受付から遠目で見守っていた彼
女が私に駆け寄り、心配そうに掛けてきた第一声に赤面しました。
「整形外科で、よろしいですか!？」
あ～モデル歩きどころか、痛い、隠しきれてなかったのね…。
結局、高齢者に多い軟骨石灰化症という関節炎だったのですが、
私の場合は加齢だけではなく、モデル歩きも一因の気がする…。